

安全祈願祭

この四月十七日は当社の三七回目の創立記念日でした。福田運送を含めたおよそ三十人が気安持ちから新たに安全祈願祭をする日です。

安全大会編



木村専務による「当社の創業37年のあゆみ」や二戸警察署の大石さんと、二戸監督署の高橋課長において頂き「交通安全について」と「労働災害」について講演して頂きました。ためになる講演ありがとうございました。

安全祈願祭編



神主さんから「不況の中であっても、社員一人一人が素直な気持ち・謙虚な気持ちを持って働くことにより業績はアップする！」というありがたいお話を頂きました。

また、当社の社長からは、「ただ製品を作るのでは無く、フクタの碎石を使って下さった皆様が幸せになりますように」という気持ちを込めて作るよう！」という社長の考えも伝えられました。人や物事に感謝する気持ちを持つて、常日頃から活動することが大切であるということを学びました。

道路清掃編



大会行事終了後、碎石事務所前の道路掃除を行いました。路肩と歩道部分で2t車山盛り5台分の土砂を回収しました。冬の間近隣の方々には大変ご迷惑をおかけしました。道路を綺麗にしたことにより、気持ちも綺麗になつたような気がします。ちょっと筋肉痛でシンドイけど！

長井(長い)春

かねてより交際中（8年間）だった碎石部の長井君が、この度晴れて結婚し新しい生活をスタートさせました。先日の花見で新妻のお披露目をしてもらい、ささやかでしたが皆でお祝いしました。二人の姿を見ていると福をおすそわけしてもらった気分になりました。
末長くお幸せに・・・



耳寄り情報 ~2+車お譲りします!~

当社で使用しております2tダンプをお譲りします。平成2年式トヨタダイナ21万km走行車です。年式の割には綺麗で調子もバッチグーです。



価格は応相談させていただきます。ご希望の方は碎石事務所までお電話お待ちしております。

花に嵐

4月26日、暗い朝・そして冷たい雨。満開を迎える桜には試練だな・と思っていたら昼頃から白いものが混ざり始め、あっという間の積雪となった。桜の花に雪が積もる光景は不思議な感じである。ふと、御返地で社員が花見バーべキューをやっていることを思い出し、『大変なことよ』と心配したが、考えてみると花見で雪見もできるのではないか、人生何が幸いするかわからない。



安でsite

～ヴァージン材と再生材～

ヴァージン（Virgin）とは、ラテン語で『乙女』である。転じて英語では『処女・童貞』の意であり、手つかずのもの、未使用のものという意味で広く使われている。碎石業界では再生材が出始めた頃から対義語として使われている。

さて、そのヴァージン材である。最近その本来の意味（処女・童貞）？を含めて価値が薄らいでいる。現実にそぐわない過度なリサイクル偏重は、雰囲気だけのエコとして例えば製紙業界の古紙混入率の問題等で顕在化している。再生碎石についても、ここらで混入率等品質に関するものさしが必要なのではないか・・・やがては再生材を再生しなければならなくなる時がくるのだから。ヴァージンの価値を見直そう。

展勝地

北上展勝地に桜を見に行きました。そこに行くには北上川を渡るための珊瑚橋があるのですが、ピークに行ったため大渋滞！ここでちょっと情報です。その橋を渡る手前を駅に行くように右折して進むと臨時駐車場が設けられ、そのそばからなんと渡し舟が一人300円で渡れるようになっています。渡し舟に揺られること5分位、約700本およそ2kmに及ぶ桜並木に到着。まるで桜の花の中に吸い込まれるような錯覚を起こすようでした。この市立公園にはソメイヨシノを中心にヤエザクラ、ベニヤマザクラほかの約1万本の桜が植えられているそうです、ちょうど北上展勝地さくらまつりを開催していて、北上川を横断している300匹の鯉のぼりも見ることができ、桜に鯉のぼり・どちらも素敵でした。皆さんも来年是非行ってみてはいかがでしょうか。



(今月はこの記事をもって編集後記とさせていただきます)

発行



(株)コクタ

碎石部